



各報道機関文教担当記者 殿

平成25年度 文部科学省 「未来医療研究人材養成拠点形成事業」に採択

このたび、文部科学省平成25年度「未来医療研究人材養成拠点形成事業」において、本学から申請した以下の事業が採択されましたので、お知らせします。

テーマ： 【テーマA】メディカル・イノベーション推進人材の養成
事業名： 「第三の道：医療革新を専門とする医師の養成」

医薬品、医療機器、診療技術の革新（医療革新：メディカル・イノベーション）と医療産業の活性化を介して社会に貢献するため、大学は企業と協力して研究成果を事業化に結びつけ、治験・臨床研究を通じてそれを世に送り出していく人材を育てる必要があります。

金沢大学は、優れた研究を実用化する能力を持つ医師を育成し、研究、臨床に加え医療革新という第三の道で活躍する人材を輩出することを目指し、学士-博士課程一貫のメディカル・イノベーションコースを開設します。

【本学の事業の特徴】

- ① **学士-博士課程一貫教育**・・・病院医師以外のキャリアに目を向けられるよう、学士課程在学中から研究室での研究を経験することで、大学院進学へとつなげます。
- ② **実用を意識した研究**・・・企業との共同研究を通じて、産業界のニーズに応えた研究開発を行う意識やコミュニケーションスキルを養います。
- ③ **医療技術実用化のための知識修得**・・・医薬品・医療機器の開発から使用に至るまでの安全に関わる規制や倫理について学びます。
- ④ **国際的な感覚・英語力の涵養**・・・医薬品・医療機器開発もグローバルに展開されています。日本のみならず世界で活躍する医療人材を育成するため、短期・長期の海外研修を実施します。

（参考）文部科学省「未来医療研究人材養成拠点形成事業」とは

急速に進展する高齢化に伴う医療課題の解決に貢献し、国内外の医学・医療の発展を強力に推進する人材の育成を目的としています。

文部科学省ウェブページ

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/1338494.htm

本件照会先：

医薬保健研究域長 井関、 医薬保健系事務部学生課 白木

TEL 076-265-2150

TEL 076-265-2125

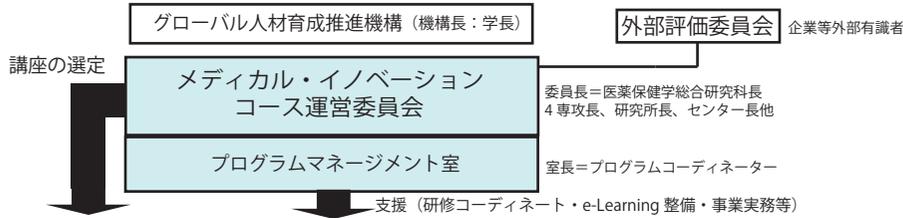
担当：

広報戦略室 福田

TEL 076-264-5024

第三の道：医療革新を専門とする医師の養成

事業実施体制



育成する人材像

(例)

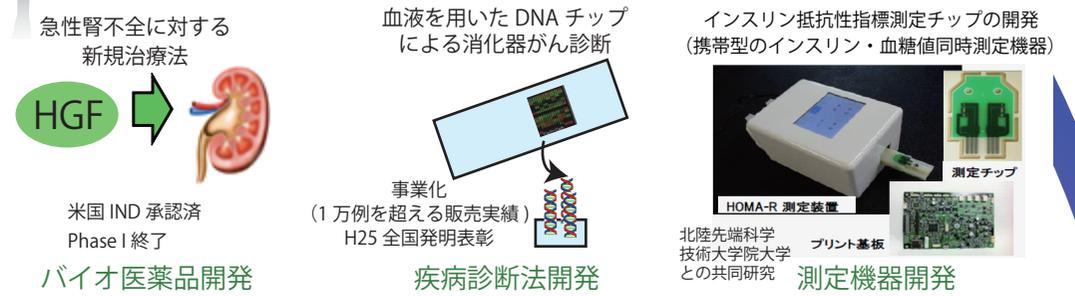
レギュラトリーサイエンスの総合的な知識をベースに、基礎研究から臨床研究を経ていかに事業化に結びつけていくかを学びました。現在は臨床系の医局に所属しつつ、コースでの経験を生かし、工学分野の研究者や医療機器メーカーと共同で**診断機器の開発**を行なっています。いくつかは事業化しており、ベンチャーの起業にも協力しました。

大病院勤務の後、子育てをしながら**外資系製薬企業の臨床開発部門**で臨床開発の試験計画立案・実施管理をしています。本国との情報交換を行い、正確に国内開発部門に指示する必要があります。学部・大学院時代の**海外研修**が役立っています。



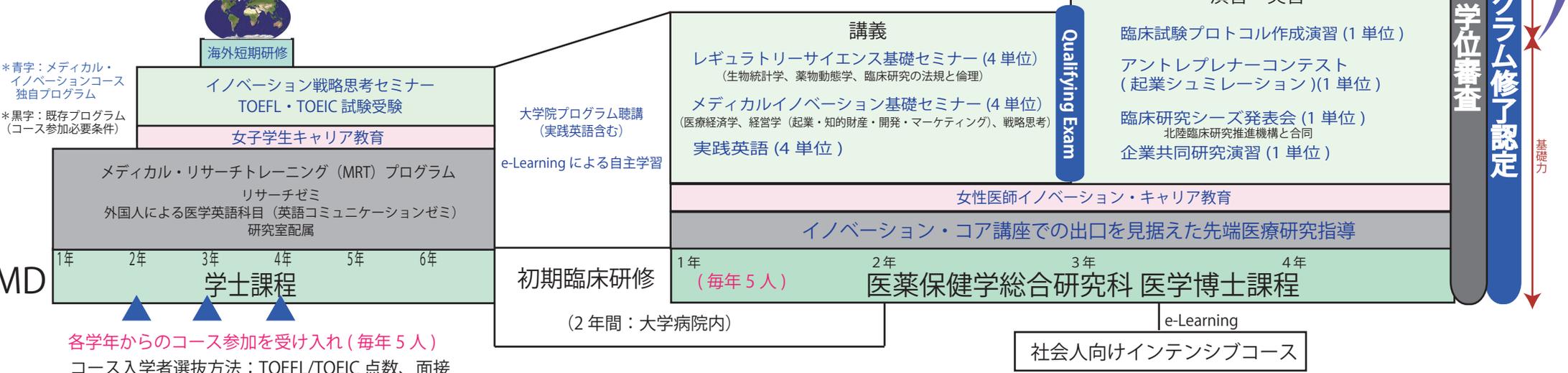
研究医
企業人
起業家医師
等

金沢大学イノベーションモデル



実用化を意識した研究
レギュラトリーサイエンスの知識
多分野への興味喚起
国際的な感覚・英語力

学士 - 博士課程一貫 メディカル・イノベーションコース



*青字：メディカル・イノベーションコース 独自プログラム
*黒字：既存プログラム (コース参加必要条件)

各学年からのコース参加を受け入れ (毎年 5 人)
コース入学者選抜方法：TOEFL/TOEIC 点数、面接

応用力
基礎力
学位審査
プログラム修了認定